Page '

Searching PAJ

1/1 ページ

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

09-094351

(43)Date of publication of application: 08.04.1997

(51)Int.Cl.

A63F 9/22 G06F 19/00

(21)Application number: 07-276676

(71)Applicant: TAKASAGO ELECTRIC IND CO LTD

(22)Date of filing:

29.09.1995

(72)Inventor: HONDA MITSUYA MURATA KUNIO

(54) GAME SYSTEM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To improve customer service and a profit rate in a game place.

SOLUTION: A controller 1 and plural terminal equipments 2 are connected by the form of an 'Ethernet(R)' LAN. The controller 1 stores programs for executing the plural kinds of games and game kind data for indicating the titles of the respective programs in a memory inside and transmits the game kind data to the respective terminal equipments 2 when this system is activated. The respective terminal equipments 2 menu-display the executable games on the screen of a display part 7 by using the transmitted game kind data, and when a player selects one of the games, transmits code information for indicating the game kind data to the controller 1. The controller 1 receives the data transmission, reads the program of the pertinent game from the memory and returns it to the terminal equipment 2 of a transmission origin.

http://www19.ipdl.inpit.go.jp/PA1/result/detail/main/wAAA9uaG7MDA409094351P1.htm

2008/06/09

Page 2

(57)【要約】

【課題】 遊戯場における客サービスや利益率の向上を 実現する。

【解決手段】 制御装置1に複数台の端末装置2とをイーサネットLANの形式で接続する。制御装置1は、内部のメモリに複数種のゲームを実行す

るためのゴワグラスの名称を表すゲーム種別データを記憶 しており、システムの起動時に各端末装置2にゲーム種 別データを送信する。各端末装置2は、送信されたゲー ム種別データを用いて表示部7の画面上に実行可能なゲ ームをメニュー表示し、遊戯者がいずれかのゲームを選 択したとき、そのゲーム種別データを示すコード情報を 制御装置1に送信する。制御装置1は、このデータ送信 を受けて、該当するゲームのプログラムをメモリより読 み出し、送信元の端末装置2に返送する。

Page 3

(2)

特開平9-94351

【特許請求の範囲】

【請求項1】 複数台の端末装置と、各端末装置とそれ ぞれ通信回線を介して接続される制御装置とから成り、 前記各端末装置は、

1

複数種のゲームのいずれかを選択する選択手段と、

前記選択手段により選択されたゲーム種別を前記通信回 線を用いて制御装置に送信する送信手段と、

制御装置より返送されたプログラムを実行するゲーム実 行手段とを備え、

前記制御装置は、

前記複数種のゲームについて、各ゲーム種毎のプログラ ムを記憶する記憶手段と、

前記通信回線を介して各端末装置から送信されたゲーム 種別を受信する受信手段と、

前記受信手段が受信した種別に該当するゲーム種のプロ グラムを前記記憶手段から読み出してそのゲームを選択 した端末装置に返送する返送手段とを備えて成る遊戯シ ステム。

【請求項2】 前記各端末装置は、それぞれ画像を表示 するための表示装置を備えており、

前記制御装置の記憶手段は、各ゲーム種毎のプログラム として、ゲームの実行手順にかかるプログラムおよびゲ 一ム内容を表示するための画像データを記憶して成る請 求項1に記載された遊戯システム。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】この発明は、パチンコホールなど の遊戯場において、ゲームを実行するためのシステムに 関連する。

[0002]

【従来の技術】従来のパチンコホールには、パチンコ遊 かしま トラロー・レー・ナーに の からか 日本よ

通信回線を介して1台の制御装置に接続し、この制御装 置により各端末機で選択されたゲームのプログラムを供 給することにより、上記の問題を一挙に解決することを 技術課題とする。

[0005]

【課題を解決するための手段】この発明の遊戯システム は、複数台の端末装置と、各端末装置とそれぞれ通信回 線を介して接続される制御装置とから成るもので、前記 各端末装置は、複数種のゲームのいずれかを選択する選 10 択手段と、前記選択手段により選択されたゲーム種別を 前記通信回線を用いて制御装置に送信する送信手段と、 制御装置より返送されたプログラムを実行するゲーム実 行手段とを備えている。また前記制御装置は、前記複数 種のゲームについて、各ゲーム種毎のプログラムを記憶 する記憶手段と、前記通信回線を介して各端末装置から 送信されたゲーム種別を受信する受信手段と、前記受信 手段が受信した種別に該当するゲーム種のプログラムを 前記記憶手段から読み出してそのゲームを選択した端末 装置に返送する返送手段とを備えている。

20 【0006】請求項2の発明では、前記各端末装置は、 それぞれ画像を表示するための表示装置を備えており、 前記制御装置の記憶手段は、各ゲーム種毎のプログラム として、ゲームの実行手順にかかるプログラムおよびゲ 一ム内容を表示するための画像データを記憶している。 [0007]

【作用】端末装置側で選択したゲームのゲーム種に関わ るデータが送信されると、制御装置は、記憶手段内の該 当するプログラムを読み出して、端末装置側へ返送す る。端末装置は、この返送されたプログラムを実行する

30 ことにより、遊戯客の所望するたゲームを展開する。 【0008】請求項2の発明では、制御装置から各端末

戯機でスロットマンフはとの避戯機か

それぞれ 教教種配 備されており、遊戯客は自分の好みの遊戯機を選択して ゲームを行っている。またこれらパチンコホールでは、 安定した売上を確保するために、新規開発された遊戯機 と従前の遊戯機との入れ替えを行うことを常としてお り、ホールを休業するなどして一部または全部の遊戯機 を台ごと入れ替える作業が行われる。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら上記の構 成では、人気の高い機種は常にフル稼働して空き待ちの 遊戯客が出る場合もある反面、人気のない機種は空き状 態となり、経営効率が悪くなる。また所望の遊戯機を使 用できない遊戯客は、使用中の遊戯機が空くのを待つ か、他の機種を選択してゲームを行うかのいずれかの方 法をとらなければならず、客サービスに欠けるという問 題が生じる。さらに遊戯機の入れ替え作業には、多大な 費用や時間がかかる上、ホールを休業する必要があり、 利益率が低下するという問題が存在する。

【0004】この発明は、複数台の端末装置をそれぞれ

置 グラムとそのゲーム内容を表示するための画像データと を送信し、各端末装置において映像を用いたゲーム展開 確実行される。

探0009】

北発明の実施の形態】この発明を実施するための一例と たて、パチンコホール用の遊戯システムをあげる。この 遊戯システムは、複数種のゲーム用プログラムを記憶す **為**制御装置1と複数台の端末装置2とを含み、各端末装 **賽**2は、制御装置1からプログラムの供給を受けてゲー **革を実行するものである。**

壓0010】

▲実施例】図1はこの発明の一実施例であるパチンコホ <u>か</u>ル用の遊戯システムの外観を、図 2 はこのシステムの 電気的構成を、それぞれ示す。図示例の遊戯システム は、イーサネットLANの構成をとるもので、1台の制 御装置1と複数台の端末装置2とを構成として含んでい る。

50 【0011】前記制御装置1には複数本のケーブル3が

Page 4

(3)

特開平 9-9 4 3 5 1

る通信などを行い、端末装置1へのプログラムの送信や

4

接続されており、各ケーブル3にはさらにハブ4を介し て複数台(図示例では4台)の端末装置2が接続されて いる。制御装置1は、後述する切換えスイッチ20の働 きにより各ケーブル3と接続してそれぞれの端末装置2 との間での情報のやりとりを実行する。また制御装置1 は、電話回線5を介して、ソフト供給会社など外部のコ ンピュータ6に接続され、適宜新たなゲームにかかるプ ログラムの供給などを受けている。

【0012】各端末装置2は、複数種のパチンコ遊戯機 用ゲームやスロットマシン用ゲームを実行できる遊戯機 として設定されており、前記制御装置1の内部のメモリ には、各端末装置2で実行される全てのゲームを実行す るためのプログラムや画像データがゲーム種毎に格納さ れている。

【0013】各端末装置2は、それぞれ機体の前面に、 CRTから成る表示部7,この表示部7上に配備された タッチパネル(図示せず)、操作部8などを有してお り、遊戯者が表示部7上に生成された選択スイッチ画像 36(図8に示す)を操作していずれかのゲームを選択 すると、選択されたゲーム種別が前記制御装置1へと送 信される。制御装置1は、受信したゲーム種に該当する プログラムを前記メモリより読み出してこのゲームを選 択した端末装置2へと返送するもので、端末装置2の制 御部は、返送されたプログラムを内部のメモリへと記憶 し、以後このプログラムに基づき一連のゲーム制御動作 を実行する。

【0014】図3は前記操作部の構成例を示すもので、

外部コンピュータ6からの送信プログラムの受入れな ど、一連の動作を制御する。また作業用メモリ17は、 各種の動作を実行する上で一時的にデータを記憶してお くために用いられる。 【0017】切換えスイッチ20は、各端末装置2との

送受信に用いられるもので、CPU14の指示に基づ き、前記複数のケーブルのうちから送受信先の対象とな る端末装置2が接続されるケーブル3に接続先の切換え 10 を行う。送受信部21は、モデム装置などから構成さ れ、前記した外部のコンピュータ6との通信の際に用い

【0018】図5は、前記プログラム格納用メモリ16 のデータ構成例を示す。このプログラム格納用メモリ1 6は、5つの領域 r - , r : , r · , r · , r · に分割 されており、各領域 r ニュ , r , r , r , には、それ ぞれ複数種のプログラムが格納されている。

【 0 0 1 9 】前記領域 r は、現在実行可能なゲームの 種別を記憶するためのもので、各ゲームの名称を表すデ 20 **一**タNM1, NM2, NM3, · · · (以下このデータ を「ゲーム種別データ」という) などが格納される。な おこのデータNM1, NM2, NM3…は、システ ムの立上げ時に各端末装置1に送信され、後述するメニ ュー画面の生成やゲーム用プログラムの送信要求の際に 用いられる。

【0020】前記領域 r 、には、スロットマシン用の複 数種のプログラムSL1、SL2、SL3・・・が、ま

スロットゲームにおいて複数種のリールを一き始動する ための始動レバー9、各リールを個別に停止させるため の停止釦スイッチ10a,10b,10c,パチンコゲ ームにおいてパチンコ玉を発射させるための操作ハンド ルート、およびゲーム終了後の精算操作を行うための精 算スイッチ12などが配備されている。また図中13 は、プリペイドカードの受入口であって、その内側に は、挿入されたプリペイドカードを処理するためのカー ド処理ユニットが配備されている。なお、この操作部は ユニット化されており、随時他の構成のものと取り替え ることができる。

【0015】図4は、前記制御装置1の電気的構成を示 すもので、CPU14、OS格納用メモリ15、プログ ラム格納用メモリ16,作業用メモリ17などから成る 制御部18にバス19を介して切換えスイッチ20,送 受信部21などが接続されている。

【0016】前記各メモリはハードディスク装置などに より構成されており、0 S 格納用メモリ1 5 には制御装 置1を動かすための基本的なプログラム(OS)が、プ ログラム格納用メモリ16には前記した各種ゲームを実 行するためのプログラムなどが、それぞれ記憶される。 CPU14は、OS格納用メモリ15内のプログラムの 手順に従って各端末装置1や外部コンピュータ6に対す

た領域 г 、 にはパチンコ遊戯機用の複数種のプログラム PC1, PC2, PC3···が、それぞれ記憶されて 30 いる。これらのプログラムは、それぞれゲームを実行す るための一連の手順を示す制御用のプログラム(以下 「ゲーム制御用プログラム」という)と、端末装置2の 表示部でにゲームの進行状態を表示するための複数種の 画像データとから構成される。

【0021】領域 r には、各ゲームのデモストレーシ ョン用のプログラム DM1, DM2, DM3···が、 領域 r 、 には、その他の各種の情報表示用のプログラム IM1, IM2, IM3···が、それぞれ記憶されて いる。これらのプログラムも前記のゲーム用のプログラ 40 ムと同様、一連の制御手順を示すプログラムと複数種の

【0022】各ゲーム用プログラムおよびデモストレー ション用プログラムにおける画像データは、実際の遊戯 機のゲーム盤を模擬的に示すためのイメージデータ、ゲ ームに用いられる各種シンボル(スロットマシンのリー ル上に示される図柄など)を可変表示するためのイメー ジデータ、当たりなど特別の状態の発生時にアニメーシ ョンなどを表示するためのイメージデータなどから成る もので、ゲーム内容によっては3次元グラフィックスの 50 手法により作成したイメージデータを含む場合もある。

画像データとから構成されている。

Page 5

(4)

特開平9-94351

なお、この実施例では、メモリの容量を小さくできるよ うに、これら画像データに対し国際標準規格MPEG1 に基づく圧縮処理を施してあり、端末装置 2 側でこの画 像データの拡張処理を行うようにしている。

【0023】図6は、前記端末装置2の電気的構成を示 すもので、CPU22、OS格納用メモリ23、プログ ラム格納用メモリ24,作業用メモリ25から成る制御 部26にバス27を介して、表示回路28,音声回路2 9, 前記操作部8に設けられた操作スイッチ群30(前 記図3に示した各操作スイッチを総称する)。座標検出 部31、カード検知センサ32、磁気ヘッド33、カー ド搬送機構34などが接続されている。

【0024】前記0S格納用メモリ23には、この端末 装置2の基本的な動作や制御装置1に対する通信を実行 するための 0 8 が記憶されており、プログラム格納用メ モリ24は、制御装置1から送信されたゲーム制御用プ ログラムや画像データを一時的に記憶するために用いら れる。また作業用メモリ25は、適宜、一時的にデータ を記憶するための作業エリアとして機能する。

【0025】前記カード検知用センサ32.磁気ヘッド 33,カード搬送機構34は、いずれも前記したカード 処理ユニットの内部に設けられており、カード検知用セ ンサ32は、プリペイドカード受入口

に制御装置1に対し別の情報表示用プログラムの送信を 要求したり、先のプログラムを繰り返し実行するなどの 処理が行われる(以下この表示制御を「情報表示モー ドーという)。

【0029】また上記の情報表示モードでは、表示画面 の所定位置にゲームを開始を指示するためのアクセスス イッチの画面が表示される。前記座標検出部31からの 電気信号により遊戯者がこのスイッチ画面を接触したこ とを検出したとき、CPU22は、前記情報表示モード 10 を終了し、前記ゲーム種別データNM1, NM2, NM 3・・・に基づき、前記表示部7の表示画面をゲームの メニュー画面に切り換える(ステップ3,4)。図8 は、このメニュー画面の一例であって、この端末装置で 実行できるゲームの名称(図中SLOT1, ・・・, P ACH1・・・で示す)がそのゲームの選択スイッチ画 像36に重ね合わせて表示されるとともに、いずれかの ゲームのデモストレーション表示を指示するための操作 スイッチ画像35が表示されている。

【0030】遊戯者がいずれかの選択スイッチ画像36 20 に接触したことが検知されたとき、つぎのステップ 5 が 「YES」となってステップ8へと移行し、CPU22 は、選択されたゲームのゲーム種別データを意味するコ

た磁気ヘッド33は投入されたカードに対する情報の読 み書きのために、カード搬送機構34は投入されたカー ドの取込みおよび搬出のために、それぞれ用いられる。 【0026】表示回路28は、前記表示部7に画像デー タやメッセージなどを表示するために、音声回路 2 9 は、音声メッセージや効果音などを図示しないスピーカ から出力するために、それぞれ用いられる。また座標検 出部31は、前記したタッチパネルに含まれるもので、 タッチパネルに押圧力を加えたとき、その押圧点の位置 を示す電気信号を出力する。

1111 1 200

【0027】図7は、端末装置2の制御手順をステップ 1 (図中「ST1」で示す)~ステップ10で示す。シ ステムが立ち上がると、CPU22は、まずステップ1 で、制御装置1から送信されたゲーム種別データNM 1. NM2…を作業用メモリ25内に記憶した後、 情報表示用プログラムの送信を要求するための所定のコ 一ド情報を送信する。この送信に対し、制御装置1から 前記情報表示用プログラムIM1、IM2・・・のいず れかが送信されると、CPU22はこのプログラムを前 記プログラム格納用メモリ24内に格納し、以下このプ ログラムを実行することにより、表示部 7 の画面上にシ ステムの使用説明や宣伝など各種の情報を表示する(ス テップ2)。

【0028】上記の手順は、遊戯者によるアクセス操作 が開始されるまで繰り返し行われるもので、この場合、 先に送信されたプログラムの全手順が終了すると、さら

な は

し

返

送

さ

れ

た

プ

ロ

グ

ラ

ム

を

実

行

し

て

ゲ

ー

ム

を

開

始

す 黻。

を 割りり31】図9は、スロットマシンゲームの開始画面 **御**一例を示すもので、3本のリールの画像37a,37 智, 37c, 複数本の停止ラインL, 度数表示部38, 当たりのシンボルの組合せなどを説明する情報表示部3 送などが表示されるとともに、遊戯者にプリペイドカー 「の投入を促すためのメッセージ情報40が表示されて はる。

後、 【 0 0 3 2 】この状態で遊戯者が前記プリペイドカード 受入口13にプリペイドカードを挿入すると、磁気へッ ド33による金額情報の読取りおよび書換え作業がなさ **各**た後、このプリペイドカードから差し引いた金額価値 信相当する度数が前記度数表示部38に表示されてゲー **仏実行可能な状態が設定される。以後、この度数表示部** 3 8 に表示される度数は、始動レバー 9 が操作される毎 40 に所定数ずつ差し引かれた数値に変更され、また当たり の出現に応じて所定度数加算された数値に変更される。 【0033】なおパチンコゲームが選択された場合は、 表示部でにはパチンコ遊戯機の遊戯盤の画像とともに、 前記と同様の度数表示部38,情報表示部39,メッセ ージ情報40などが表示される。この場合、プリペイド カードの投入によりゲームが開始されると、操作ハンド ル11の操作に応じてパチンコ玉が盤面に打ち出される 様子などがアニメーション表示される。また前記度数表 示部38に表示される度数は、このパチンコ玉の入賞や 50 はずれに応じて適宜変更される。

Page 6

7

(5)

【0034】前記度数表示部38に表示される度数がゼ 口となったとき、または遊戯者により精算スイッチ12 が操作されたときゲームが終了し、CPU22は、残り 度数がある場合は、プリペイドカードの残存する金額価 値に残り度数分に相当する金額を加算した後、前記磁気 ヘッド 3 3 を駆動してプリペイドカードの 金額価値を前 記加算後の金額に書き換える。これによりステップ9が 「YES」となり、再びステップ2の情報表示モードに

【0035】一方、メニュー画面表示の状態で、遊戯者 が前記操作スイッチ画像35の上を接触し、さらにいず れか選択スイッチ画像36を選択したときは、CPU2 2 はデモストレーションの開始指示であると判断し、選 択されたゲームにかかるデモストレーション用のプログ ラムの送信を要求するコード情報を制御装置1に送信す る。これにより制御装置1から該当するプログラムが返 送されると、このプログラムを実行してゲームのデモス トレーション表示を行なう(ステップ10)。なおこの

特開半9-94351

定を行う(ステップ1)。この初期設定が終了すると、 CPU14は、いずれかの端末装置1からのアクセスま たは外部コンピュータ6との接続に対応できる状態で待

【0040】この状態でいずれかの端末装置2からプロ グラムの送信要求を示すコード情報を受信すると、ステ ップ2が「YES」となり、CPU14は、前記プログ ラム格納用メモリ1 6 から該当するプログラムを読み出 した後、これをコード情報の送信先の端末装置2へと返 10 送する(ステップ4,5)。

【0041】一方、電話回線5を介して前記外部コンピ ュータ6との接続がなされたときは、ステップ3が「Y ES」となってステップ6へと移行し、CPU14は、 外部コンピュータ 6 から新たなゲームのプログラムを受 信し、これをプログラム格納用メモリ16内に格納す

【0042】上記の方法によれば、通信により制御装置 1に新しいプログラムを随時組み込むだけですべての端

デモストレーション表示終了後は、再びステップ4に戻ってメニュー画面の表示が行われる。またメニュー表示後、所定の時間が経過しても選択操作が行われなかった場合はステップ7が「YES」となり、ステップ2に戻って情報表示モードが再開される。

【0036】上記の実施例では、制御装置1から各端末装置2に、選択されたゲームの実行に必要な制御プログラムや画像データをすべて送信し、端末装置2個のプログラム格納用メモリ24内に一時的に格納するように構成しているが、これに限らず、以下にのべるように、ゲームの進行に応じて必要な制御プログラムやデータの送信要求を行なうようにしてもよい。

【0037】例えば、スロットゲームの場合、各リール停止時に有効ライン上に所定のシンボルの組合せが成立すると、以後の数サイクルのゲームに入賞確率が高い条件の下で行うことができる。またパチンコ遊戯機の場合、打ち出されたパチンコ王が盤面の所定の入賞孔を通過すると、盤面中央の可変表示器が回転を開始する特別ゲームが開始される。

【0038】このような特別のゲーム態様を有するゲームの場合、端末装置2は、まず通常のゲームに関わる制御プログラムや画像データのみの送信要求を行って通常ゲームを実行し、前記したような条件が成立した段階で特別のゲーム態様を実行するための制御プログラムや画像データの送信を要求する。通常、特別なゲーム態様にかかるプログラムは複雑化している上、画像データも膨大な量になるので、この方法を用いることにより端末装置2側のメモリ容量を大幅に削減することができる。

【0039】図10は、前記制御装置1の制御手順を示す。システムが立ち上がると、前記CPU14は装置の各部をリセットした後、各端末装置1に前記ゲーム種別データNM1、NM2、・・・を送信するなどの初期設

末装置2が新たなゲームを実行できるようになり、新しいゲームの導入に要する時間やコストを大幅に削減することができる。なお、この新たなプログラムの導入とともに、制御装置1側で各ゲームのシステム内における使用頻度をチェックし、使用頻度の少ないゲームのプログラムは削除するようにしてもよい。

【0043】なお、この実施例では、ゲーム実行用の操作スイッチのみを操作部8に設け、その他の操作スイッチは表示部7の表示画面上で生成するようにしているが、これに限らず、すべてのスイッチを表示画面上に生成したり、操作部8に複数種の操作スイッチを設け、そ30の機能を適宜変更するように構成してもよい。

【0044】またこの実施例は、パチンコホールにおける遊戯システムに関するものであるが、本願発明は、このほかゲームセンターなど多種類のゲームが導入される遊戯場のシステムに応用できることは言うまでもない。

[0045]

【発明の効果】この発明は、上記の如く、複数台の端末 装置をそれぞれ通信回線を介して制御装置と接続して選 択されたゲームのゲーム種に関わるデータを送信し、制 御装置から端末装置へ該当するゲームのプログラムを返

40 送するようにしたので、いずれの端末装置でも遊戯客の 所望するゲームを展開させることができ、客サービスを 向上できるとともに、各装置の回転率をあげて売上げを 向上させることができる。

【0046】また制御装置内に新たなゲームのプログラムを組み込むだけで、全ての端末装置でこのゲームを実行することが可能となるので、新規開発されたゲームを簡単にしかも短時間で導入できる。したがって遊戯機を台ごと入れ替える従来の方法と比較すると経費や作業時間を大幅に削減でき、利益率を向上させることができる。

Page 7

٥

【0047】請求項2の発明では、制御装置内に、各ゲーム種毎に、ゲームの実行予順にかかるプログラムとゲーム内容を表示するための画像データとを記憶するようにしたので、各端末装置で映像を用いた興趣あるゲームを展開することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明の一実施例にかかる遊戯システムの構成例を示す説明図である。

【図2】図1の遊戯システムの電気的構成を示すブロック図である。

【図3】端末装置の操作部の構成例を示す正面図である。

【図4】制御装置の電気的構成を示すブロック図である。

(6)

特開平9-94351

10

* 説明図である。

【図 6 】端末装置の電気的構成を示すプロック図である。

【図7】端末装置の制御手順を示すフローチャートであ z

【図8】メニュー画面の一例を示す説明図である。

【図9】ゲーム開始画面の一例を示す説明図である。

【図10】制御装置の制御手順を示すフローチャートである。

- 10 【符号の説明】
 - 1 制御装置
 - 2 端末装置
 - 3 ケーブル

1

Page 8

(7) 特開平 9 - 9 4 3 5 1

【図4】 【図5】

【図6】

Page 9

(8)

特開平 9-9 4 3 5 1

【闰7】

Page 10

(9)

【図10】

特開平 9-9 4 3 5 1

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成14年5月21日(2002.5.21)

【公開番号】特開平9-94351

【公開日】平成9年4月8日(1997.4.8)

【年通号数】公開特許公報9-944

【出願番号】特願平7-276676

【国際特許分類第7版】

A63F 13/00

G06F 19/00

[FI]

A63F 9/22 G

G06F 15/44

【手続補正書】

【提出日】平成14年2月25日(2002.2.2.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正内容】

【請求項1】 遊戯場内に配備される複数台の端末装置

各端末装置と同じ遊戯場内に配備され、各端末装置とそれぞれ通信回線を介して接続されるとともに、前記遊戯場の外部のコンピュータとの通信が可能な制御装置とから成り、

前記各端末装置は、

複数種のゲームのいずれかを選択する選択手段と、

前記選択手段により選択されたゲーム種別を前記通信回 線を用いて制御装置に送信する送信手段と、

制御装置より返送されたプログラムを実行するゲーム実 行手段とを備え、

前記制御装置は、

複数種のゲームについて、各ゲーム種毎のプログラムを 記憶する記憶手段と、

前記通信回線を介して各端末装置から送信されたゲーム 種別を受信する受信手段と、

前記受信手段が受信した種別に該当するゲーム種のプログラムを前記記憶手段から読み出してそのゲームを選択した端末装置に返送する返送手段と、

前記外部のコンピュータとの通信によりゲームのための プログラムの供給を受け、このプログラムを前記記憶手 段に格納するプログラム導入手段とを備えて成る遊戯シ ステム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正内容】

【0004】この発明は、複数台の端末装置をそれぞれ 通信回線を介して1台の制御装置に接続し、この制御装置により各端末装置で選択されたゲームのプログラムを 供給するとともに、前記制御装置が外部からプログラム の供給を受けて、これを取り込んで各端末装置で使用できるようにすることにより、上記の問題を一挙に解決することを技術課題とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正内容】

[0005]

【課題を解決するための手段】この発明の遊戯システム は、遊戯場内に配備される複数台の端末装置と、各端末 装置と同じ遊戯場内に配備され、各端末装置とそれぞれ 通信回線を介して接続されるとともに、前記遊戯場の外 部のコンピュータとの通信が可能な制御装置とから成 る。前記各端末装置は、複数種のゲームのいずれかを選 択する選択手段と、前記選択手段により選択されたゲー ム種別を前記通信回線を用いて制御装置に送信する送信 手段と、制御装置より返送されたプログラムを実行する ゲーム実行手段とを備えている。また前記制御装置は、 複数種のゲームについて、各ゲーム種毎のプログラムを 記憶する記憶手段と、前記通信回線を介して各端末装置 から送信されたゲーム種別を受信する受信手段と、前記 受信手段が受信した種別に該当するゲーム種のプログラ ムを前記記憶手段から読み出してそのゲームを選択した 端末装置に返送する返送手段と、前記外部のコンピュー タとの通信によりゲームのためのプログラムの供給を受 け、このプログラムを前記記憶手段に格納するプログラ ム導入手段とを備えている。

-- 補 1-

特開平 9-9 4 3 5 1

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正内容】

【0007】端末装置側で選択したゲームのゲーム種に関わるデータが送信されると、制御装置は、記憶手段内の該当するプログラムを読み出して、端末装置側へ返送する。端末装置は、この返送されたプログラムを実行することにより、遊戯客の所望するゲームを展開する。また制御装置が、遊戯場の外部のコンピュータとの通信により新たなゲームのためのプログラムを受信して、これを記憶手段に格納すると、いずれの端末装置でも、遊戯客の選択に応じてこの新たなゲームを実行することがで

きるようになる。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0046

【補正方法】変更

【補正内容】

【0046】また制御装置が外部のコンピュータから新たなゲームのためのプログラムの供給を受けて記憶手段に格納するだけで、全ての端末装置でこのゲームを実行することが可能となるので、新規開発されたゲームを簡単にしかも短時間で導入できる。したがって遊戯機を台ごと入れ替える従来の方法と比較すると経費や作業時間を大幅に削減でき、利益率を向上させることができる。